

実験動物管理者等研修会開催要綱

1. 開催目的

厚生労働省の動物実験基本指針の対象機関（準用の対象を含む）における適切な教育訓練の実施が可能となるよう、実験動物管理者等を対象とした研修会を開催する。

2. 開催日時

令和4年2月2日（水） 13:30～16:30

3. 開催場所

オンライン開催（ZOOM）

4. 対象者

「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針について」（平成18年6月1日厚生労働省大臣官房厚生科学課長通知）の以下の対象者（準用すべき地方自治体を含む）の試験研究機関における実験動物管理者等の教育訓練担当者

- ① 薬機法の事業者（原則として動物実験施設を有する者に限る）
- ② 地方衛生研究所、市場衛生検査所、自治体病院

<開催案内先>

- ・ 日本製薬団体連合会
- ・ 日本化粧品工業連合会
- ・ 日本医療機器産業連合会
- ・ 安全性試験受託研究機関協議会
- ・ 地方衛生研究所全国協議会
- ・ 市場食品衛生検査所協議会
- ・ 公益社団法人全国自治体病院協議会
- ・ 当省の施設等機関
- ・ 当省所管の独立行政法人等

参加見込数： 薬機法の事業者（150名）、その他（50名）
（参考： 令和元年度の参加者数 156名）

5. 研修内容（案）

【13:30～13:35】

1. 開会挨拶

厚生労働省大臣官房厚生科学課

佐々木 昌弘

【13:35～14:05】

2. 動物実験に関する関係法令について

環境省自然環境局総務課動物愛護管理室

浅利 達郎

【14:05～15:05】

3. 令和2年度厚生労働科学特別研究の成果について 概要

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

山海 直

動物実験の実施状況に関するアンケートとヒアリング調査

国立保健医療科学院

牛山 明

自己点検、自己評価を促すツールの開発

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

岡村 匡史

「代替法の利用」のための考え方の整理、提案

国立医薬品食品衛生研究所

高木 篤也

「使用動物数の削減」のための考え方の整理、提案

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

小木曾 昇

注) 令和2年度厚生労働科学特別研究の成果は以下のページに掲載されています。

<https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/145656>

【15:05～15:45】

4. 基本指針への具体的対応について

JAPICの対応について

国立研究開発法人国立循環器病研究センター

塩谷 恭子

厚労働協の外部検証について

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

小木曾 昇

【15:45～16:30】

5. 特別講演

製薬企業における体制整備の実例について

アステラス製薬株式会社

小山 公成

6. 閉会